

特高課長ヨリ檢舉隊員心得並ニ之等選バレタル十二名ハ決死隊員トシテ踏込ムベキ旨其他檢舉ニ對スル詳細ナル注意ト激勵ノ訓示ヲ與ヘ、同八時離波驛發ニテ内務省辻本警務官補ヲ加ヘタ十三名ハ悲壯ナル決意ノ下ニ和歌山市ニ向ヒ、新和歌浦望海樓ニ移ニ投宿シタ。之ヨリ先當課長ハ全課員並ニ和歌山署員等ヲ召集シテ諸般ノ準備ヲ進メルト共ニ、自ラ敢歩風ヲ裝ヒ「巖角」宅ノ狀況ヲ調査シ尙ホ人ノ現住セルコトヲ確メラレタ。之ニ基キ望海樓ニ於テ同特高課長以下同縣幹部並ニ鈴木、越智警部、内務省辻本警務官補^等更ニ周濟ナル打合セヲナスト共ニ、容疑家屋ノ間取、侵入場所及ビ方法等ノ參考ニ同家屋管理人ヲ番ニ招致シ詳細攝取シ大体、左記ノ如キ檢舉方針ヲ樹立シタ。

一、屋内ニ侵入逮捕ニ向フベキ決死隊員(大阪一二、和歌山一一、内務省一、計二四名)ハ望海樓ニ就寢シ、午前五時起床スルコト
二、屋外張込ヲナスベキ和歌山縣警察官(三四名)ハ和歌山署ニ集合シ午前五時マデニ望海樓ニ到着スルコト

午前五時三十分屋外ノ張込ヲ終ルヲ待ツテ決死隊員ハ屋内ニ侵入スルコト

四戸締破製用トシテ鐵棒三本折レ刀一本ヲ携行スルコト
五、決死隊員ノ配置ハ、

八疊間 大阪府越智警部、鳥山警部補、藤井、吉井、谷口、井出刑事、和歌山縣清水部長、川村、永長、土屋、中尾、松本刑事、

六疊間 大阪府 鈴木警部、小椋警部補、堂園部長、金田、毛呂、小林刑事、和歌山縣 前田部長、西尾、明渡、根東、松尾刑事、内務省辻本警務官補、ノ二隊ニ分ツコト。

二十四日午前五時決死隊員ノ勢揃ナシ、且ツ同志討ヲ避クルタメ隊員ノ顔合セヲナシ、一同「死ストモ山中、佐野ヲ逮捕セズバ止マジ」ト云フ悲壯ナル決意ヲ以テ同五時三十分目的ノ隱家ニ到着シタ。昨夜來ノ嵐ハ尙ホ衰ヘズ附近ノ松ニ斫シテ變聲ニハ義ヘ向キノ好條件ニ勇躍